



令和8年度 白老町町内会連合会定期総会 開催

令和8年4月24日(金)、白老中央公民館講堂において、令和8年度白老町町内会連合会定期総会が開催され、町内会長をはじめ59名が出席しました。

桑田正博会長は挨拶の中で、「町内会を取り巻く環境は厳しさを増しているが、このような時代だからこそ、地域コミュニティの基盤である町内会活動を絶やしてはならない」と述べました。

大塩町長からは、「三陸沖地震に伴う後発地震注意情報について触れ、「正しく恐れる」ことが大切」との挨拶がありました。「年齢を重ねても地域で元気に活動し続けることが健康寿命の延伸にもつながる」と述べ、地域活動や高齢者福祉の大切さについて話されました。

古俣社会福祉協議会会長からは、「町内会活動がなくなれば地域の衰退にもつながりかねない」とし、人と人とのつながりを支える町内会活動の重要性について挨拶がありました。

主な報告・審議事項

令和7年度事業報告・収支決算報告・監査報告が了承され、次の議案が可決されました。

- ・令和8年度事業計画案
(魅力ある町内会づくり、情報発信力向上)
- ・令和8年度収支予算案
- ・白老町町内会連合会規約及び規約施行細則の一部改正案
- ・監事の選任

社台第1町内会会長 五十嵐則夫氏
萩野昭和区町内会会長 櫻庭協一氏



白老町町内会長会議 開催

定期総会終了後、「令和8年度白老町町内会長会議」が開催されました。

会議では、町から令和8年度予算及び主要施策について説明が行われ、防災、高齢者福祉、地域支援などの施策について情報共有が行われました。

また、町長からは「少子高齢化や人口減少などにより地域を取り巻く環境が変化する中、「人」には「心の居場所」「社会的な居場所」が必要であり、その大切な役割を町内会が担っている」とのお話があり、町内会は地域にとって欠かすことのできない存在であり、行政としても町内会と連携しながら地域活動を支えていきたいとの考えが示されました。

大町第4町内会 総会の様子



※大町中央生活館は本年6月末をもって閉館予定となっております。



緑丘第1町内会 総会の様子

町連合から 町内会のみなさんへ

町内会は、防災や見守り、地域交流など、人と人とのつながりを支える大切な存在です。

課題も多い時代ではありますが、無理をしすぎず、それぞれの地域に合った形で支え合いながら、これからも住みよい地域づくりを進めていきましょう。

白老町町内会連合会
会長 桑田 正博